

適合ランプ	FHF32			FL40SS/37 FLR40S FL40S			FLR40S/36		
使用場所	器具内用								
定格周波数 (Hz)	50/60								
使用電圧変動範囲 (V)	94-259								
定格電圧 (V)	100	200	242	100	200	242	100	200	242
入力電力 (W)	69	67	67	69	67	67	69	67	67
入力電流 (A)	0.71	0.34	0.28	0.71	0.34	0.28	0.71	0.34	0.28
力率	高力率								
二次電圧(負荷時) (V)	270			—			—		
ランプ電流 (A)	0.24			0.28			0.33		
二次短絡電流 (A)	0.95								
質量 (g)	約300								

◎規格・試験法
電気用品安全法技術基準 適合

- ◎仕様
1. 口出線:φ1.0及びφ0.8単線を使用してください。(皮むき長さ8~9mm)
 2. ケース材質:鋼板
 3. 絶縁階級:E種

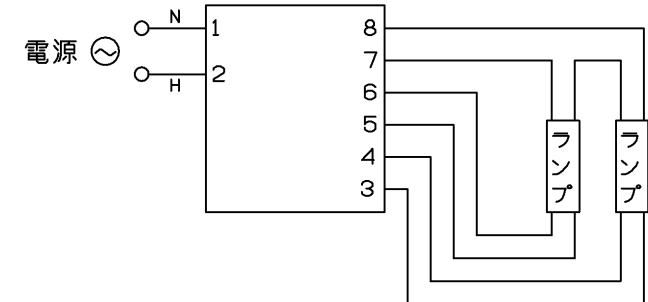
- ◎使用条件
1. この安定器は器具内専用です。(別置はできません)
 2. 器具周囲温度5℃~35℃でご使用ください。
 3. 必ず器具A-7を取り付けてください。
 4. 赤外線を用いた光照射装置とは、相互干渉することがあります。
 5. 高湿度(85%以上)、油煙、塵埃の多い場所での使用は、電子部品の劣化や絶縁劣化につながりますので使用できません。
 6. 安定器からランプまでの配線はφ1.0及びφ0.8の単線を使用し、配線長は3m以下となるようご使用ください。
 7. 器具内配線は、口出線仕様に示す配線用ビニル電線を使用してください。集合線、平行線は、使用しないでください。
又電源線、出力線は、相互に束線しないでください。
 8. 放熱構造や取付け構造の改造等による変更はしないでください。
 9. 安定器からランプまでの配線長のうち3~6番側配線長は、7~8番側配線長より短く配線してください。

10. 出力端子の結線は右上結線図のように、3-4端子と8端子、5-6端子と7端子を同一のランプに接続してください。
11. FLランプを使用する場合、ランプを点灯・消灯させる頻度の高い場所では使用しないでください。
12. 国内専用仕様です。海外での使用はできません。
13. 調光はできません。
14. 仕様は、予告なしに変更する場合があります。
15. リード線が同梱されています。(下表参照)

リード線(本)	L(mm)	皮むき寸法 及び 圧着端子
白(1)	100	
黒(1)		
赤(2)	400	
青(2)		
黄(1)		
白(1)		

16. 安定器リニューアルの際には、必ず適合診断を実施し、適合性を確認してから施工してください。詳細は、取扱説明書で確認してください。
17. 安定器表面の●tc部温度が使用状態で60℃以下であることを確認してください。
18. 安定器交換時は、改造工事年月及び工事者名を表示又は記録し、保存してください。また、入力電流、消費電力など既存器具銘板値と異なる場合は、既存器具銘板値とは別に必要な定格値を表示又は記録し、保存してください。

結線図



安全に関するご注意

商品を安全に使用いただくためにはカタログ及び取扱説明書を参照いただく必要があります。

形名	FMB-2-326215R2		品名	東芝蛍光灯電子安定器 32W 2灯用 100V-242V インバータPM	
	承認	担当		図番	AA2012-00063-01
単位	mm	鈴木浩	工藤		東芝ライテック株式会社
		第三角法			